

潜在性甲状腺機能低下症で 甲状腺ホルモン剤の補充が必要な場合

- ① 妊娠中・妊娠を希望しているが、FT₄正常・TSH高値である場合、TSH2.5を目標に治療を開始する。
- ② TSH10以上の場合、何回か再検して一過性のもの、ヨード過剰摂取、lowT₃症候群などを除外してから、治療を開始する。
- ③ TSHが10以下であっても次のような場合は治療を考慮する。
 1. 脂質代謝異常、糖尿病、高血圧、喫煙などの動脈硬化症のリスクを有する。
 2. 甲状腺機能低下症の症状がある。
 3. 甲状腺腫が大きく縮小を希望する。
 4. 甲状腺自己抗体が陽性である。
(1年に4.3%の人が顕性甲状腺機能低下症になる)
 5. 不妊症
 6. バセドウ術後、RI後